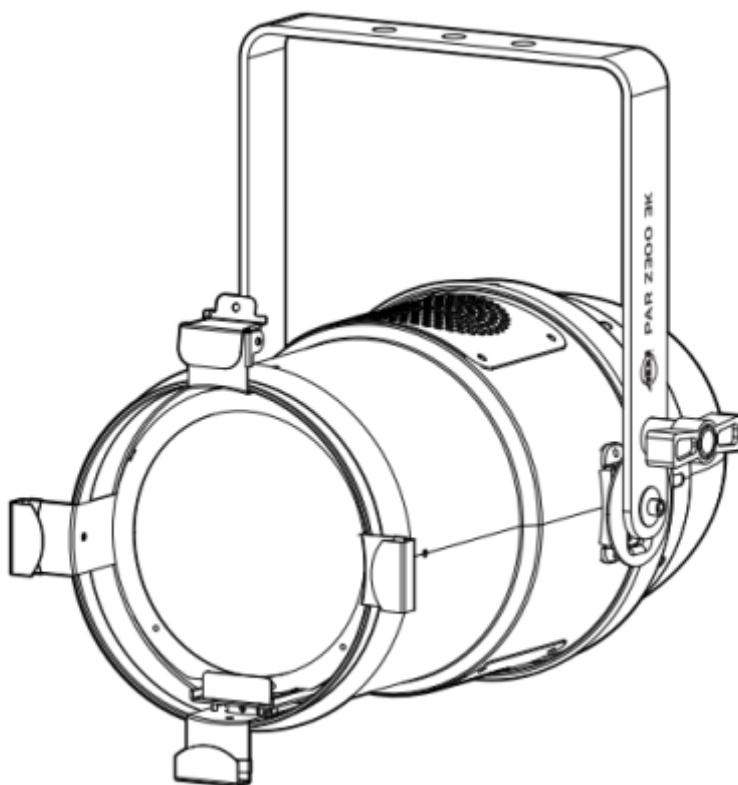




PARZ 300 RGBA

ユーザーマニュアル



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はAmerican DJ PAR Z300 RGBAをお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。PARZ300 RGBAは300W Quad RGBA COB LED を光源にもち、マニュアルズーム機能を搭載した、LED パーライトです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くおつかい頂くため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- ・ 300W Quad RGBA COB LEDエンジンを搭載。
- ・ 演色性(CRI >90)の高品質なライティングを実現。
- ・ 7段階のマニュアルビーム角調整機能装備。
- ・ DMX IN/OUT端子およびロック式電源コネクターを装備。

付属品

- ・ ジェルフレーム x 1
- ・ 電源ケーブル x 1

安全上の注意

本装置は高度な電子機器です。円滑な動作を確保するため、本マニュアルに記載されたすべての指示およびガイドラインに従ってください。マニュアルの内容を無視した使用に起因する負傷や損害については、一切の責任を負いかねます。本装置には、必ず付属の純正部品および純正アクセサリをご使用ください。本装置および付属品・アクセサリに対するいかなる改造も、製品の保証を無効にし、損傷や人身事故のリスクを高める恐れがあります。



安全な動作のために確実な接地（アース接続）をおこなってください。



本装置内部にユーザーが修理可能な部品はありません。ご自身での修理は絶対に行わないでください。本製品の改造や、修理、マニュアルに記載された安全指示・ガイドラインの不遵守による損害は、保証の対象外となり、保証及び修理の対象となりません。



本製品に内蔵されている光源は、製造元、サービス代理店、または同等の資格を持つ専門技術者のみが交換してください。



調光器には本製品を絶対に接続しないでください。
使用中は、本製品のカバーや筐体を決して開けないでください。
点検や修理を行う際は、必ず電源プラグを抜いてから作業してください。
動作中および直後は、本製品の表面が高温になることがありますのでご注意ください。
可燃物は本製品から十分に離して設置してください。火災の原因となる恐れがあります。



光源を直接見ないでください。網膜損傷の危険があり、失明を引き起こす可能性があります。
てんかん発作のリスクがある方は特にご注意ください。
照明器具は、長時間直視が想定される場所から2.7メートル以上離して設置してください。



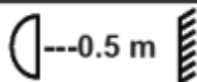
本製品は屋内使用専用です。湿気の多い環境では使用しないでください。
屋外や湿度の高い場所での使用は、感電・故障・火災の原因となる恐れがあります。



可燃物への最小距離は、0.5メートルです。
照明対象物への最小距離は、0.5メートルです。

付属の電源ケーブルは、本製品専用の電源ケーブルです。本製品をご利用頂く際は、必ず付属の電源ケーブルをご利用ください。

警告



可燃物への最小距離は、0.5メートルです。
照明対象物への最小距離は、0.5メートルです。



器具の安全と取扱いに関する注意事項

ご使用前に、必ずお読みください。

危険・警告事項

- ・ 操作中は器具のハウジングに触れないでください。感電や火傷の原因となります。
- ・ 整備や清掃を行う際は、必ず電源を切り、器具が冷えるまで15分以上時間を開けてください。
- ・ 電源コードがほつれ、よじれ、または損傷している場合は、直ちに同等の新しいコードに交換してください。損傷したコードを使用しないでください。
- ・ 電源コネクタを器具に無理に差し込まないでください。
- ・ 安全ケーブルは必ず適切に定格されたものを使用し、器具の吊り下げ設置時はM10 × 25mm以上の取付金具を使用してください。
- ・ 整備や清掃を行う前に、必ず主電源から器具を切り離してください。
- ・ プラグを抜く際は、コード部分ではなく必ずプラグ本体を持って引き抜いてください。

設置・操作に関する注意事項

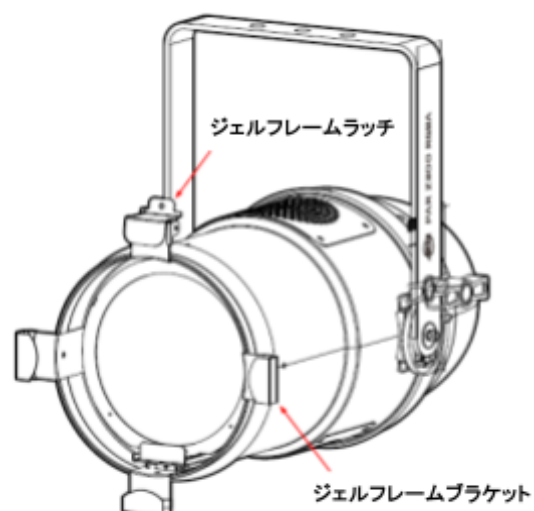
- ・ 衝撃や無理な力を与えたり、器具を振ったりしないでください。
- ・ 換気スロット、ファン、空気取り入れ口は絶対に塞がず、常に清潔に保ってください。
- ・ 適切な冷却のため、器具と他のデバイスまたは壁との間に約0.3 m以上の隙間を設けてください。
- ・ 動作周囲温度は-20度から40度です。この範囲外では、本デバイス进行操作しないでください。
- ・ 器具を輸送する際は、必ず元の梱包材をご使用ください。
- ・ 器具の寿命を延ばすために、連続動作の合間に適切な休憩時間を設けてください。

初回使用時のご注意

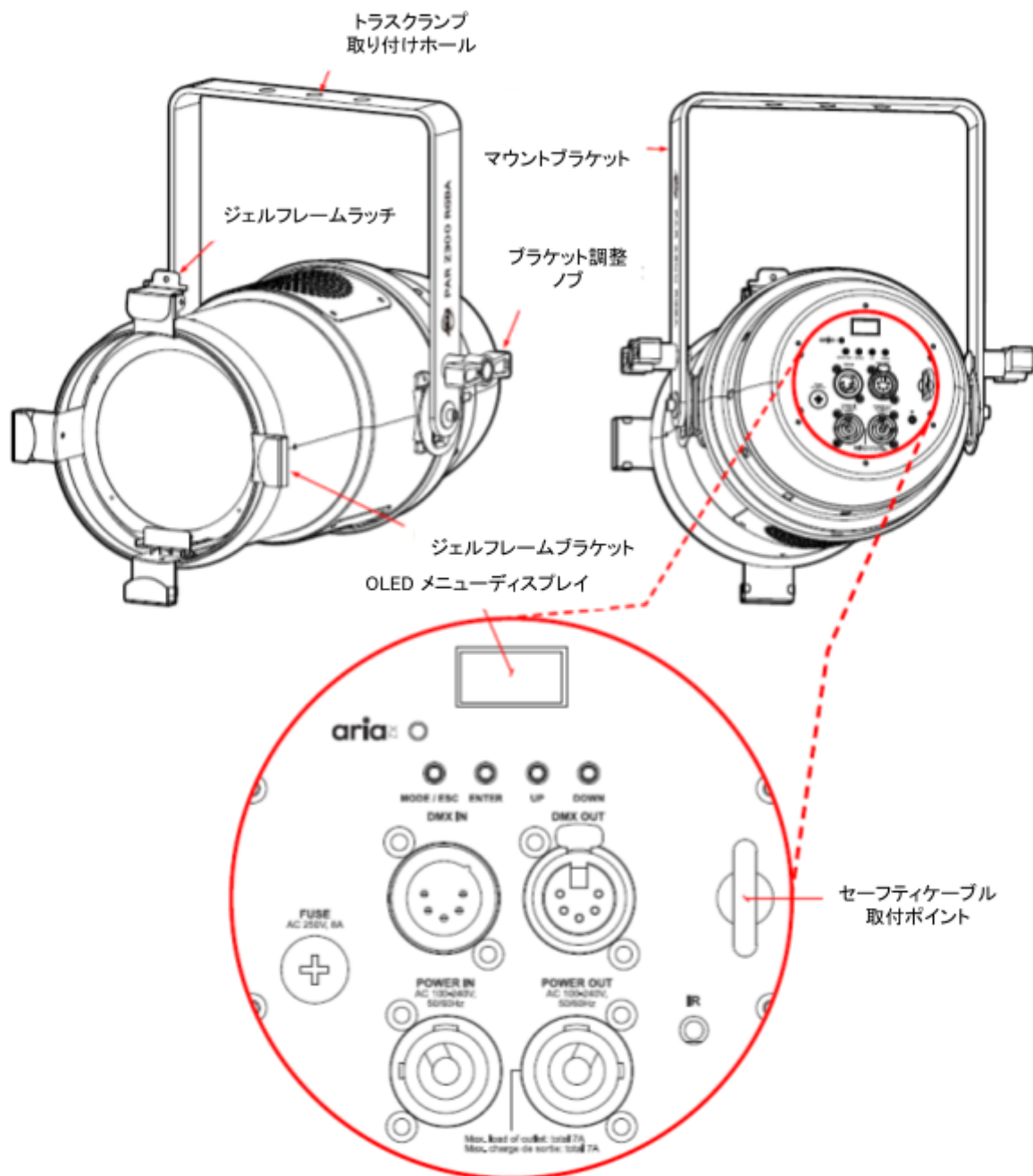
- ・ 初回操作時、器具内部の塗料が熱で焼けることにより、軽い煙や臭いが発生する場合があります。これは正常な現象であり、使用を続けるうちに徐々に減少します。

ジェルフレーム設置の注記

- ・ 器具設置の際は、万が一ラッチが外れた場合でもジェルフレームが落下しないよう、ラッチが上部にくるように取り付けてください。



各部の名称



インストールガイドライン



可燃物に関する警告

可燃物から、器具を最低でも 0.5 m 以上離して設置してください。



電気接続に関する注意事項

すべての電気接続および設置作業は、資格を持つ専門家が行ってください。



電源の連結に関する注意事項

電源を連結する際は、同じモデル同士のみ接続してください。異なる機種を混在させないでください。



最小離隔距離

可燃物に対する最小距離は0.5 mです。
照射対象物に対する最小距離は0.5 mです。

設置に関する注意事項

本器具の設置は、資格をもつ専門家がおこなってください。

- ・ 器具の設置は、商用電気・建設に関するすべての法規と規制に従って行う必要があります。
- ・ 単体または複数の器具を金属トラスや構造物に取り付けたり、表面に置いたりする際は、必ず専門の設備施工業者に相談し、トラス、構造物や表面が、器具、クランプ、ケーブル、および付属品の合計重量を安全に保持できるかどうかを確認してください。
- ・ 器具の動作周囲温度範囲は-20度から40度です。この温度範囲外では器具を使用しないでください。
- ・ 器具は、通路や座席エリアの外側、または一般の人が手を伸ばせる範囲外に設置してください。
- ・ リギング(吊り込み)、取り外し、または整備を行う際は、器具の真下には立たないでください。
- ・ 頭上への器具設置は、必ずセーフティケーブルなど、二次的な安全アタッチメントで固定してください。
- ・ 整備を行う前に、器具が冷えるまで15分以上時間を開けてください。

リギング(吊り込み)に関する注意事項

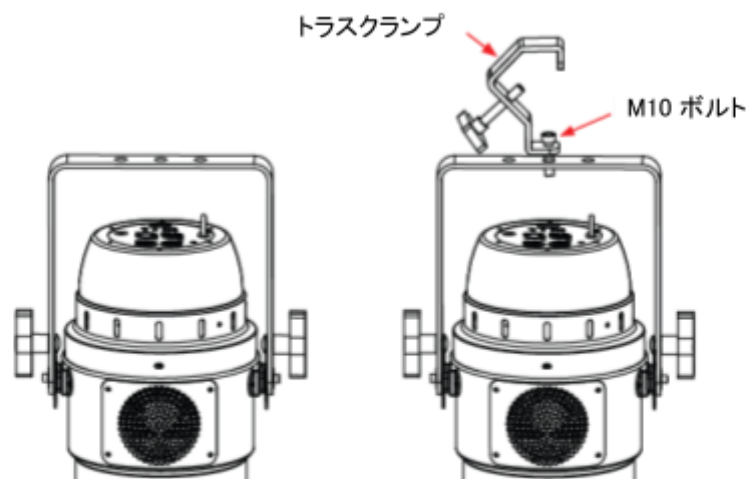
頭上への器具のリギング(吊り込み)には、広範な経験が必要です。これには、作業負荷制限(WLL)の計算、使用する設置資材、およびすべての設置資材と器具の定期的な安全点検などが含まれます。器具の設置は、資格を持った専門家が行ってください。

デューティサイクル

使用していないときは、器具の電源を完全に切ることを強く推奨します。これにより、継続的または長時間の運転による器具の摩耗が軽減され、製品の動作寿命を最大限に延ばすことができます。

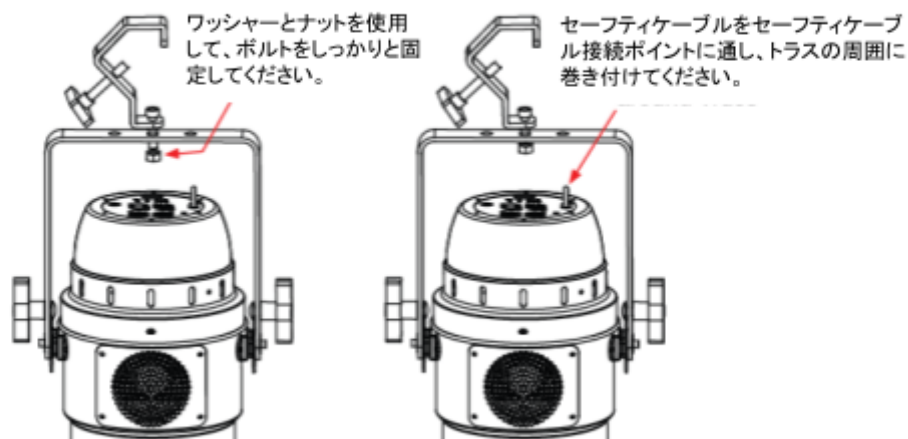
トラスへの取り付け

器具をトラスに取り付ける際は、取り付けブラケットの中央の穴にM10ネジを通して、適切なリギングクランプをブラケットにしっかりと固定してください。本器具には、セーフティケーブル(別売)用のリギングポイントがついています。セーフティケーブルを固定する際は、必ず指定されたリギングポイントのいずれか一つを使用してください。持ち運び用のハンドルにセーフティケーブルは固定しないでください。



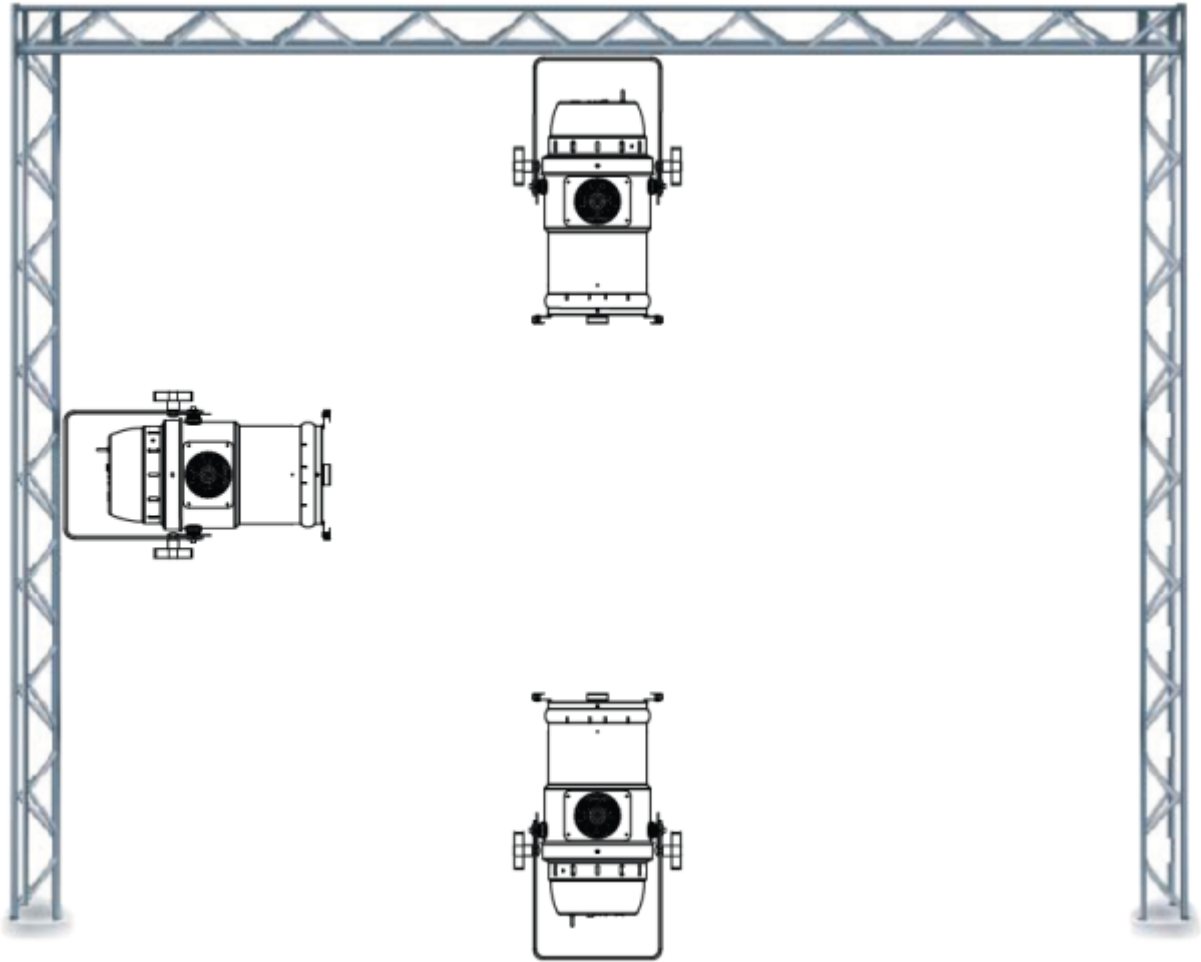
セーフティケーブル

器具を吊り下げて設置する場合は、クランプが故障した際に落下しないよう、必ず 安全ケーブルを装着してください。



リギング(吊り込み)に関する注意事項

頭上への器具のリギング(吊り込み)には、広範な経験が必要です。これには、作業負荷制限(WLL)の計算、使用する設置資材、およびすべての設置資材と器具の定期的な安全点検などが含まれます。器具の設置は、資格を持った専門家が行ってください。



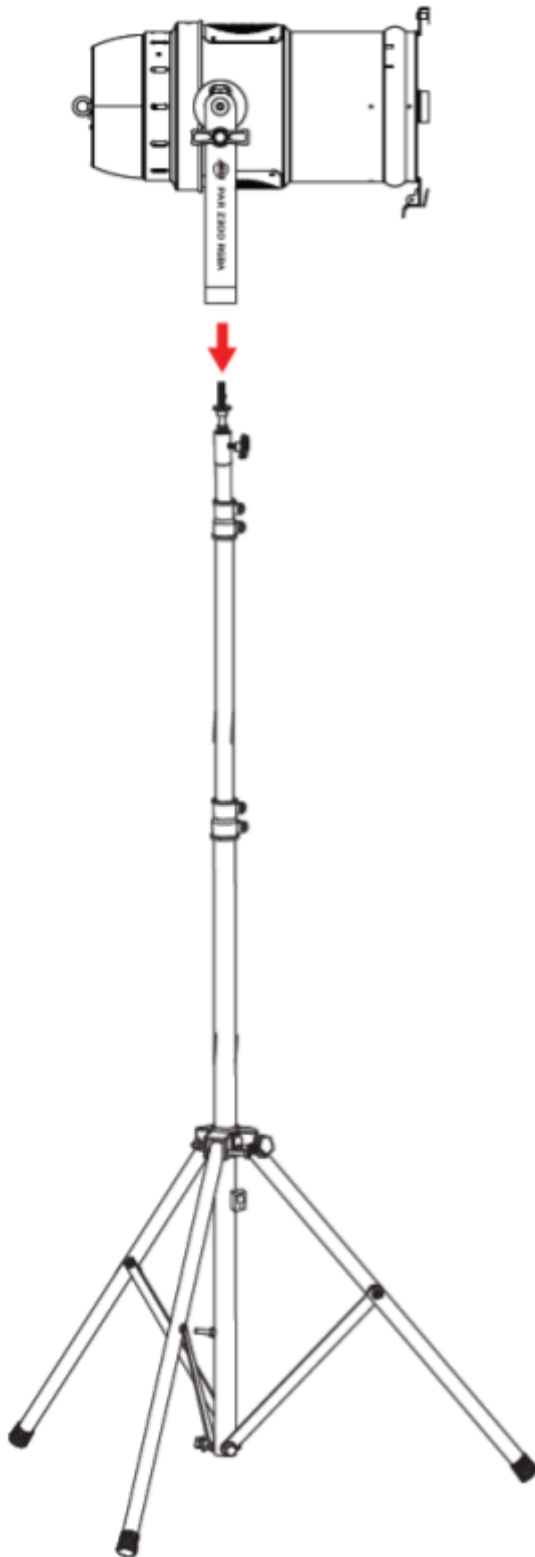
器具の落下は、重傷または深刻な機器の損傷を引き起こす可能性があります。このため器具の設置と点検は、資格をもつ専門家が行ってください。



器具を吊り下げて設置する場合は、クランプが故障した場合に器具が落下するのを防ぐため、必ずセーフティケーブルを装着してください。

スタンドへの取り付け

三脚スタンド上部にあるネジ付きボルトを、器具のマウントブラケットに開いている穴に通します。その後、ネジ付きボルトにナットを締め付け、取り付けした器具を所定の位置にしっかりと固定してください。



注意！

三脚スタンドの脚と伸縮するすべての場所
が所定の位置にロックされていることを確
認してから、スタンド上部に器具を取り付け
てください！

三脚スタンドと取り付けした器具は、平坦で
安定した場所に設置してください！

安定性を最大限に高めるために、三脚の
脚は完全に広げてください！

外部光源による器具内部損傷の可能性

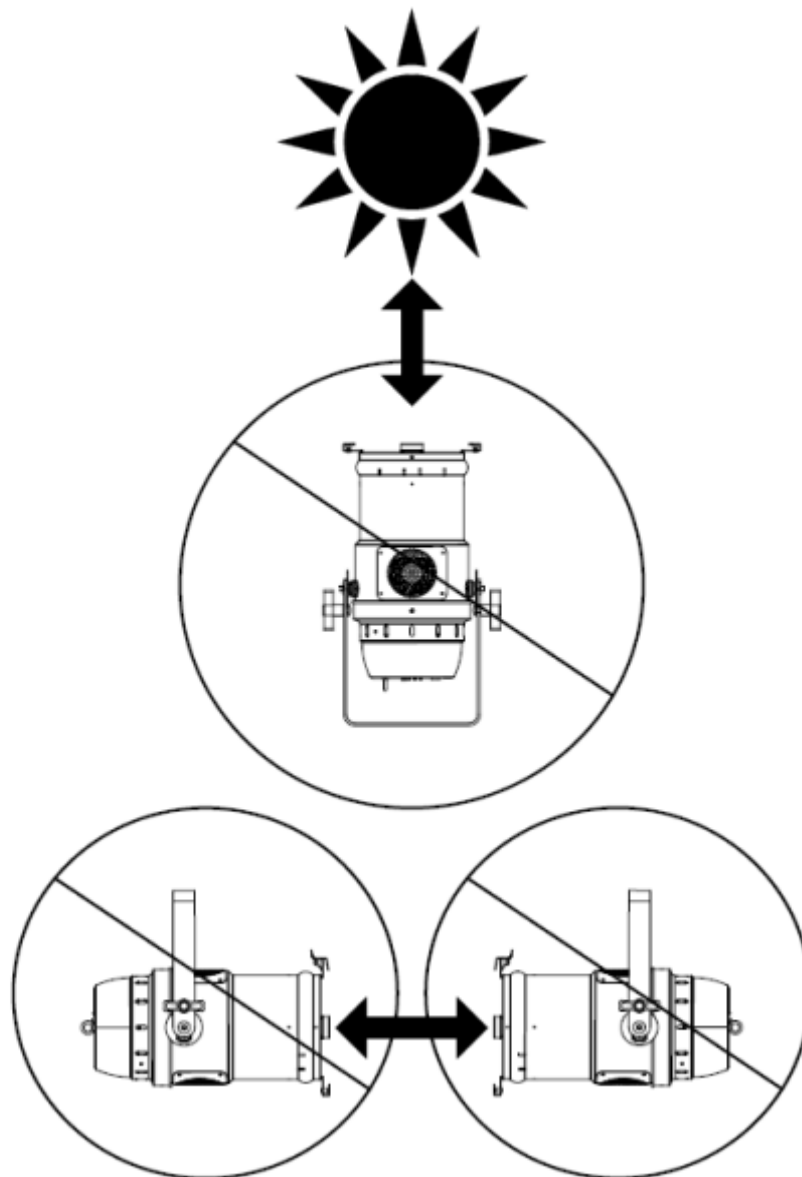
直射日光、他の照明器具やムービングヘッド、レーザーなど、外部からの光線が器具の外部ハウジングに直接当たったり、前面レンズ開口部から侵入したりすると、深刻な内部損傷を引き起こす可能性があります。

損傷する可能性のある部品(例)

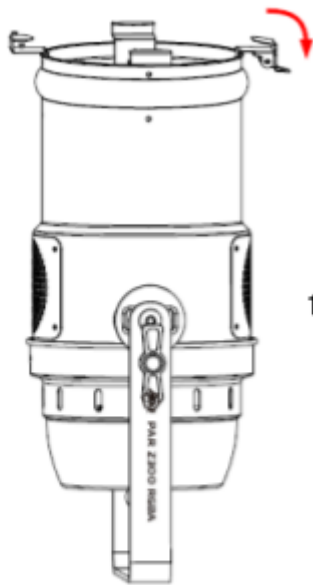
光学部品、ダイクロイックカラーフィルター、ガラスおよびメタルゴボ、プリズム、アニメーションホイール、フロストフィルター、アイリス、シャッター、モーター、ベルト、配線、放電ランプ、LEDなど。

厳守事項

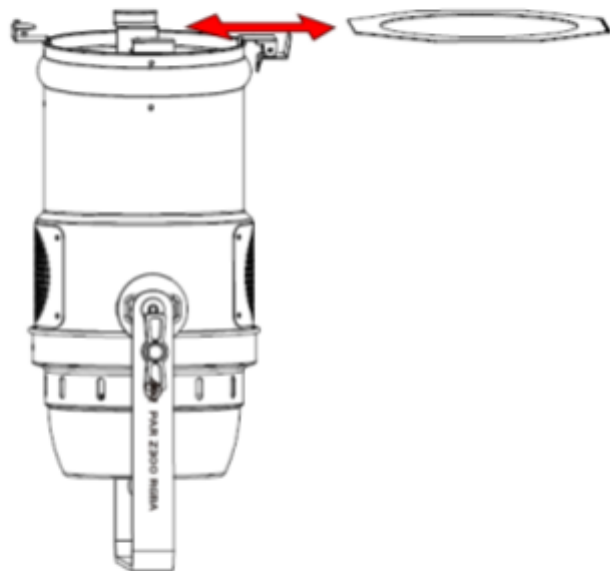
開梱時、設置時、使用時、および屋外での長時間の待機中は、直射日光、他の照明器具やムービングヘッド、レーザーなどの光線を、器具および前面レンズ開口部にさらさないでください。



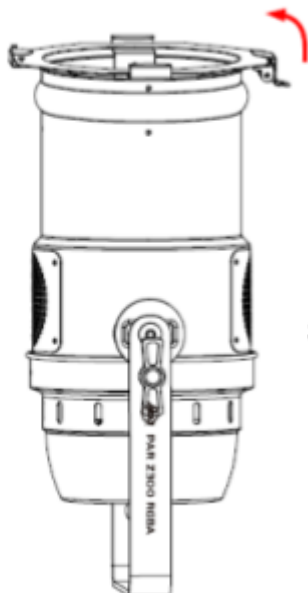
アクセサリーの取り付け



1. 保持クリップを開いてください



2. ジェルフレームを所定の位置にスライドさせてください。



3. 固定クリップをもとの位置に戻します。

コントロールパネル

PAR Z300 RGBA には、ディスプレイ画面と4つのボタンで構成されたコントロールパッドが搭載されており、すべての設定を簡単に調整することができます。

MODE (モード)

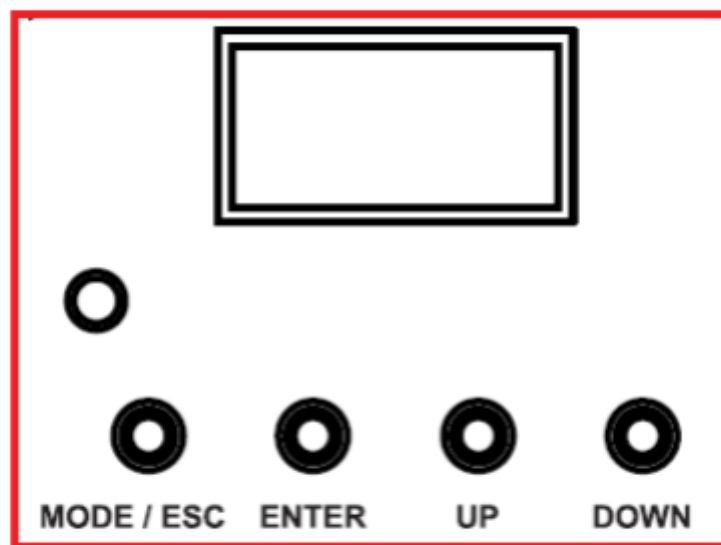
メインメニューのオプションを順に切り替えます。または、変更を保存せずに前のメニューに戻ります。

SET UP (セットアップ)

ハイライトされたオプションを選択します。または、選択内容を確定(決定)します。

UP / DOWN (上下矢印)

画面に表示されているメニューオプション間を移動したり、設定値を調整したりするために使用します。

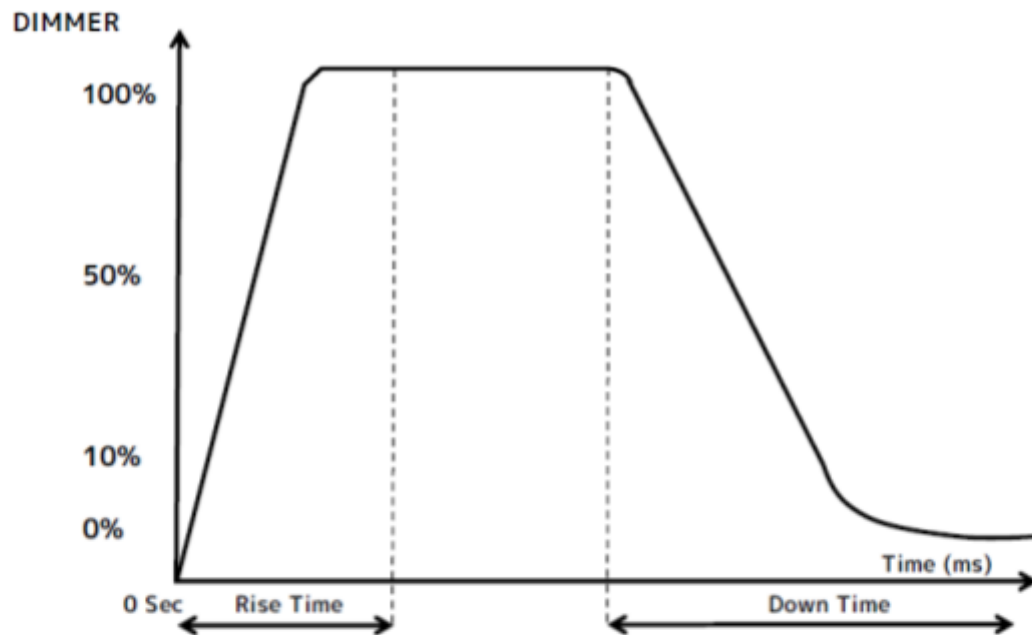


システムメニュー

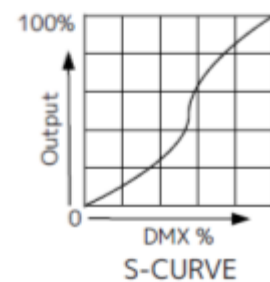
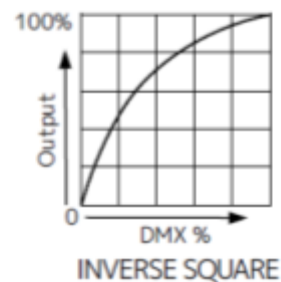
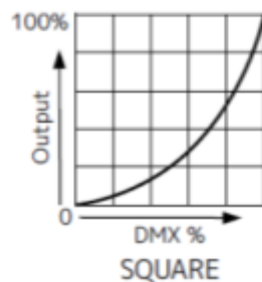
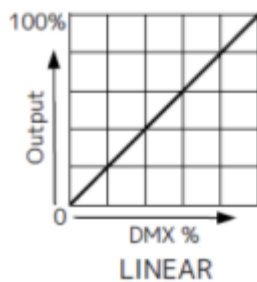
MAIN MENU	OPTIONS / VALUES			
DMX Settings	DMX Address	001 – 512		
	Channel Mode	4ch, 5ch, 9ch A, 9ch B, 13ch, 15ch		
	No DMX	Hold Last, Blackout, Manual, Internal Programs		
Personality	Primary / Secondary	Primary / Secondary		
	Signal	DMX or Aria		
		Aria In / DMX Out	ON/OFF	
	Aria	Aria Enable	ON/OFF	
		Frequency	2.4Ghz., Sub-G US, Sub-G EU	
		2.4Ghz CH	00~15	
		Sub Gig CH	00~09	
		Mesh	ON / OFF	
		Bluetooth Enable	ON / OFF	
		RDM	ON / OFF	
	Dim Mode	Standard, Stage, TV, Architechtrual, Theatre, Stage 2		
		Dim Delay	0-99	
	Dim Curves	Square, Linear, Inv.Squa, S.Curve		
	LED Frequency	900, 1000, 1100, 1200, 1300, 1400, 1500, 2500, 4000, 5000,10k,15k, 20k, 25k		
	Display	Saver Delay	OFF, 1-10 Seconds	
		Screen Lock	OFF – 30 Sec., 1M, 2M... 10M	
		Rotate	YES / NO	
	IR Function	ON / OFF		
	IR Button Colors	Button 0	Red	000-255
			Green	000-255
			Blue	000-255
			Amber	000-255
		Button 1	Red	000-255
			Green	000-255
			Blue	000-255
			Amber	000-255
		Button 2	Red	000-255
Green			000-255	
Blue			000-255	
Amber			000-255	
...		...	...	
Button 15		Red	000-255	
		Green	000-255	
		Blue	000-255	

			Amber	000-255
	Fan Settings	Auto, High, Low		
	Service	Passcode	White Balance	Red 000-255
				Green 000-255
				Blue 000-255
				Amber 000-255
			DMX LED	Enable / Disable
			Charge LED	Enable / Disable
			Factory Reset	YES / NO
Manual	Red		000-255	
	Green		000-255	
	Blue		000-255	
	Amber		000-255	
	Color Macros		000-255	
	Color Temperature Linear		000-255	
	Color Temperature Presets		Off, 2300k, 2400k, 2500k, 2600k... 9900k	
	Shutter		000-255	
	Dimmer		000-255	
	Internal Programs		Off, Prog 0, Prog 1... Prog 13	
	Internal Program Speed		000-255	
	Internal Program Fade		000-255	
Internal Programs	Program 0	Speed	1-255	
		Fade	0-255	
	Program 1	Speed	1-255	
		Fade	0-255	
	Program 2	Speed	1-255	
		Fade	0-255	
	Program 3	Speed	1-255	
		Fade	0-255	
	...	...		
	Program 13	Speed	1-255	
		Fade	0-255	
	Info	Fixture Life time hours		xxxxx
LED Usage time		xxxxx		
LED Temperature		xxx F / xxx C		
Software Version		x.xx		
RDM UID		xxxxxx		
Aria ID		xx:xx:xx:xx:xx:xx		

ディマーカーブ



Dimming Curve Ramp Effect	0 sec Fade Time		1 sec Fade Time	
		255		255
	Rise Time (ms)	Down Time (ms)	Rise Time (ms)	Down Time (ms)
Standard (default)	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280
Stage 2	0	1100	0	1660



DMXセットアップ

DMX-512とは？

DMX (Digital Multiplex) は、照明機器とコントローラー間の通信に使用される汎用プロトコルです。

- DMXコントローラーは、DMXデータを照明機器に送信します。
- データはシリアル通信として送られ、各機器のDATA “IN” およびDATA “OUT” 端子 (XLRコネクター) を通じて機器間を伝送します。
- 多くのコントローラーにはDATA “OUT” 端子のみが搭載されています。

DMXリンク(機器の接続)

DMXは「共通言語」として機能し、異なるメーカーやモデルの機器を1台のコントローラーで制御することが可能です(すべての機器がDMX準拠であることが前提)。

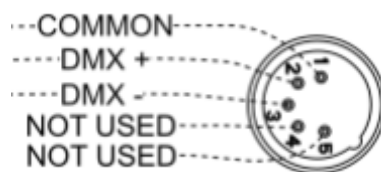
- 複数のDMX機器を接続する際は、できるだけ短いケーブル経路を使用することで、データ伝送の信頼性が向上します。
- DMXアドレスの割り当ては、接続順に依存しません。
例: DMXアドレス「1」に設定された機器は、DMXラインの先頭・中間・末尾のどこに配置しても問題ありません。
- コントローラーは、アドレス「1」に対応するデータを、そのアドレスを持つ機器に送信します。

DMXケーブルの要件

- コントローラーと機器には、標準の5ピンXLRコネクターが必要です(データ入力・出力用)。
- 自作する場合は、以下の仕様を守ってください:
 - 110～120 Ω のシールド付きケーブル
 - 一方にXLRオスコネクター、もう一方にXLRメスコネクター
 - ケーブルはデジチェーン接続で行い、分岐(スプリット)は不可

ケーブルを自作する際の注意事項

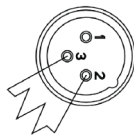
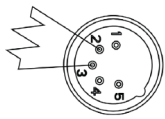
- 下図に従って正しく配線してください。
- XLRコネクターのグラウンドラグは使用しないでください。
- ケーブルのシールド導体をグラウンドラグやXLRの外装に接触させないでください。
※ シールドを接地すると、ショートや誤動作の原因になります。



ライン終端処理

長距離のケーブル配線を行う場合、信号の乱れや誤動作を防ぐために、最後の機器に終端処理(ターミネーション)を施す必要があります。

終端処理には、110～120オーム、1/4ワットの抵抗を使用し、XLRオスコネクターのピン2(DMX-)とピン3(DMX+)の間に接続します。この終端処理済みのXLRコネクターを、デージーチェーンの最後の機器のXLRメス端子(DATA OUT)に差し込むことで、ラインを正しく終端できます。



DMX512ターミネーターは信号の反射干渉を避け、信号のエラーを減少させます。DMX512を終端するには、最後の機器のPIN 2(DMX-)とPIN 3(DMX+)の間に120オーム、1/4ワットの抵抗器を直列に接続します。

DMXチャート

チャンネル						DMX値	機能
4Ch	5Ch	9Ch A	9Ch B	13Ch	15Ch		
1		1		1	1	0-255	赤 0 - 100%
2		2		2	2	0-255	緑 0 - 100%
3		3		3	3	0-255	青 0 - 100%
4		4		4	4	0-255	アンバー 0 - 100%
		5	1	5	5	0-255	カラーマクロ
	1	6	2	6	6	0-255	色温度 2300-9900K リニア, 0 - 100%
	2	7	3	7	7		色温度プリセット
						0-22	オープン
						23-99	別項参照
						100-255	機能なし
	3	8	4	8	8		シャッター
						0-31	LED オフ
						32-63	LED オン
						64-95	ストロボ slow to fast
						96-127	LED オン
						128-159	パルスエフェクト
						160-191	LED オン
						192-223	ランダムストロボ slow to fast
						224-255	LED オン
	4	9	5	9	9	0-255	ディマー 0 - 100%
	5		6	10	10	0-255	ディマー ファイン
			7	11	11		内蔵プログラム
						0-10	Off
						11-26	Auto Program 1
						27-43	Auto Program 2
						44-60	Auto Program 3
						61-76	Auto Program 4
						77-93	Auto Program 5
						94-110	Auto Program 6
						111-126	Auto Program 7
						127-143	Auto Program 8
						144-160	Auto Program 9
						161-176	Auto Program 10
						177-193	Auto Program 11
						194-210	Auto Program 12

						211-226	Auto Program 13
						227-255	No Function
			8	12	12	0-255	内蔵プログラムスピード: Slow to Fast
			9	13	13	0-255	内蔵プログラムフェード: Less to More
					14		ディマーモード
						000-020	Default to Unit Setting
						021-040	Standard
						041-060	Stage
						061-080	TV
						081-100	Architectural
						101-120	Theatre
						121-140	Stage 2
							ディマースピード
						141	0.1 s
						142	0.2 s
						143	0.3 s
						144	0.4 s
						145	0.5 s
						146	0.6 s
						147	0.7 s
						148	0.8 s
						149	0.9 s
						150	1 s
						151	1.5 s
						152	2 s
						153	3 s
						154	4 s
						155	5 s
						156	6 s
						157	7 s
						158	8 s
						159	9 s
						160	10 s
						161-255	Default to Unit Setting
					15		ディマーカーブ
						0-20	Square
						21-40	Linear
						41-60	Inv. Squa
						61-80	S. Curve
						81-255	No Function

色温度

DMX VALUE	COLOR TEMPERATURE (K)	DMX VALUE	COLOR TEMPERATURE (K)
23	2300	62	6200
24	2400	63	6300
25	2500	64	6400
26	2600	65	6500
27	2700	66	6600
28	2800	67	6700
29	2900	68	6800
30	3000	69	6900
31	3100	70	7000
32	3200	71	7100
33	3300	72	7200
34	3400	73	7300
35	3500	74	7400
36	3600	75	7500
37	3700	76	7600
38	3800	77	7700
39	3900	78	7800
40	4000	79	7900
41	4100	80	8000
42	4200	81	8100
43	4300	82	8200
44	4400	83	8300
45	4500	84	8400
46	4600	85	8500
47	4700	86	8600
48	4800	87	8700
49	4900	88	8800
50	5000	89	8900
51	5100	90	9000
52	5200	91	9100
53	5300	92	9200
54	5400	93	9300
55	5500	94	9400
56	5600	95	9500
57	5700	96	9600
58	5800	97	9700
59	5900	98	9800
60	6000	99	9900
61	6100		

カラーマクロ

Color	DMX Value	RGBW COLOR INTENSITY				Color	DMX Value	RGBW COLOR INTENSITY			
		RED	GREEN	BLUE	W/A			RED	GREEN	BLUE	WHITE
Off	0	0	0	0	0	Color Macro 33	129-132	255	206	143	0
Color Macro 1	1-4	80	255	234	80	Color Macro 34	133-136	254	177	153	0
Color Macro 2	5-8	80	255	164	80	Color Macro 35	137-140	254	192	138	0
Color Macro 3	9-12	77	255	112	77	Color Macro 36	141-144	254	165	98	0
Color Macro 4	13-16	117	255	83	83	Color Macro 37	145-148	254	121	0	0
Color Macro 5	17-20	160	255	77	77	Color Macro 38	149-152	176	17	0	0
Color Macro 6	21-24	223	255	83	83	Color Macro 39	153-156	96	0	11	0
Color Macro 7	25-28	255	243	77	77	Color Macro 40	157-160	234	139	171	0
Color Macro 8	29-32	255	200	74	74	Color Macro 41	161-164	224	5	97	0
Color Macro 9	33-36	255	166	77	77	Color Macro 42	165-168	175	77	173	0
Color Macro 10	37-40	255	125	74	74	Color Macro 43	169-172	119	130	199	0
Color Macro 11	41-44	255	97	77	71	Color Macro 44	173-176	147	164	212	0
Color Macro 12	45-48	255	74	77	71	Color Macro 45	177-180	88	2	163	0
Color Macro 13	49-52	255	83	134	83	Color Macro 46	181-184	0	38	86	0
Color Macro 14	53-56	255	93	182	93	Color Macro 47	185-188	0	142	208	0
Color Macro 15	57-60	255	96	236	96	Color Macro 48	189-192	52	148	209	0
Color Macro 16	61-64	238	93	255	93	Color Macro 49	193-196	1	134	204	0
Color Macro 17	65-68	163	87	255	87	Color Macro 50	197-200	0	145	212	0
Color Macro 18	69-72	150	90	255	90	Color Macro 51	201-204	0	121	192	0
Color Macro 19	73-76	100	77	255	77	Color Macro 52	205-208	0	129	184	0
Color Macro 20	77-80	77	100	255	77	Color Macro 53	209-212	0	83	115	0
Color Macro 21	81-84	67	148	255	67	Color Macro 54	213-216	0	97	166	0
Color Macro 22	85-88	77	195	255	77	Color Macro 55	217-220	1	100	167	0
Color Macro 23	89-92	77	234	255	77	Color Macro 56	221-224	0	40	86	0
Color Macro 24	93-96	158	255	144	144	Color Macro 57	225-228	209	219	182	0
Color Macro 25	97-100	255	251	153	153	Color Macro 58	229-232	42	165	85	0
Color Macro 26	101-104	255	175	147	147	Color Macro 59	233-236	0	46	35	0
Color Macro 27	105-108	255	138	186	138	Color Macro 60	237-240	8	107	222	0
Color Macro 28	109-112	255	147	251	147	Color Macro 61	241-244	255	0	0	0
Color Macro 29	113-116	151	135	255	138	Color Macro 62	245-248	0	255	0	0
Color Macro 30	117-120	99	0	255	100	Color Macro 63	249-252	0	0	255	0
Color Macro 31	121-124	138	169	255	138	Color Macro 64	253-255	0	0	0	255
Color Macro 32	128-128	255	255	255	255						

リモートデバイスマネージメント (RDM)

RDMを正常に機能させるためには、DMXデータスプリッターやワイヤレスシステムを含むシステム全体でRDM対応機器を使用する必要があります。

Remote Device Management (RDM) は、照明用のDMX512データ標準の上位に位置するプロトコルであり、照明機器のDMXシステムを遠隔で変更・監視することが可能です。このプロトコルは、機器が容易にアクセスできない場所に設置されている場合に特に有効です。

RDMを使用すると、DMX512システムは双方向通信が可能となり、RDM対応のコントローラーがケーブル上の機器に信号を送信できるだけでなく、機器側も応答 (GETコマンド) することができます。さらに、コントローラーはSETコマンドを使用して、通常は機器のディスプレイ画面で直接変更・確認する必要がある設定 (DMXアドレス、DMXチャンネルモード、温度センサーなど) を遠隔で変更することができます。

照明機器のRDM情報 (FIXTURE RDM INFORMATION)

RDM Code	Device ID	Device Model ID	Personality ID
1900	0000-FFFF	4803	4CH, 5CH, 9CHA 9CHB, 13CH, 15CH

リモートデバイスマネージメント (RDM) に関する注意

すべてのRDMデバイスが、すべてのRDM機能をサポートしているわけではないことにご注意ください。そのため、必要とされるすべての機能が検討中の機器に含まれているか、事前に確認することが重要です。

Parameter ID	Code
DISC_UNIQUE_BRANCH	0x0001
DISC_MUTE	0x0002
DISC_UN_MUTE	0x0003
SUPPORTED_PARAMATERS	0X0050
DEVICE_INFO	0x0060
MANUFACTURER_LABEL	0x0081
DEVICE_LABEL	0x0082
SOFTWARE_VERSION_LABEL	0x00C0
DMX_PERSONALITY	0x00E0
DMX_START_ADDRESS	0x00F0
SENSOR_VALUE	0x0201c
CURVE_DESCRIPTION	0x0344
IDENTIFY_DEVICE	0X1000
DMX_FAIL_MODE	0x0141

UC IR リモート

本製品は、ADJ UC IR24リモートコントロールを使用して操作することができます。ユニットは「プライマリモード」に設定されている場合のみ操作可能で、「セカンダリモード」に設定されている場合はリモートコマンドに反応しません。UC IRを使用してプライマリ／セカンダリモードで複数のユニットを制御するには、以下の手順に従って設定してください。

1. ユニットの電源を入れ、「MODE」ボタンを押します。
2. 「Personality」メニューまでスクロールし、「SETUP」ボタンを押します。
3. 「UP」および「DOWN」ボタンを使用して「Prim/Sec Mode」までスクロールし、「SETUP」ボタンを押します
4. 「UP」および「DOWN」ボタンで「Primary」に設定します。ユニットが「Secondary（セカンダリ）」に設定されている場合、IRリモートコマンドには反応しません。
5. 「SETUP」ボタンを押して設定を確定し、「Personality」メニューに戻ります。
6. 「UP」および「DOWN」ボタンを使用して「IR Function」までスクロールし、「SETUP」ボタンを押します。
7. 「UP」および「DOWN」ボタンを使用して「ON」にスクロールし、「SETUP」ボタンを押して確定します。

操作ボタンの機能

- ・ On: ユニットの電源を入れ、最後に実行していた状態に戻ります。
- ・ Off: ユニットがスタンバイ状態になり、ブラックアウト状態になります。
- ・ Strobe: ストロボモードを起動します。ストロボの速度は「+/-」ボタンで調整可能です
- ・ Sound: このユニットでは定義された機能はありません
- ・ Color: カラーモードを起動します。数字キー（0～15）で静的なカラーを選択し、「+/-」ボタンでそのカラーの明るさを調整できます
- ・ Program: プログラムモードを起動します。数字キー（0～15）で内蔵プログラムを選択し、「+/-」ボタンでプログラムの再生速度を調整できます。なお、15個のボタンのうち13個がこのユニットのプログラムを起動します
- ・ +/-ボタン: ストロボ速度、マイク感度、明るさ、プログラム再生速度を調整します。ボタンを連続して押すことで段階的に調整でき、長押しすることで一気に大きく調整することも可能です
- ・ 数字キー（0～15）: プリセットされた静的カラーや内蔵プログラムを選択するために使用します。数字キーに保存されたカラーは、ユニットのメニューから編集可能です



赤外線リモコンの初期値

BUTTON	RED	GREEN	BLUE	AMBER
0	255	255	255	255
1	255	0	0	0
2	0	255	0	0
3	0	0	255	0
4	255	46	0	0
5	0	255	28	0
6	17	0	75	0
7	255	83	0	63
8	0	255	52	0
9	32	0	75	22
10	0	0	0	255
11	0	114	160	0
12	100	0	97	0
13	255	255	0	255
14	0	75	136	0
15	146	0	80	0

IRボタン値の編集

ユーザーがRGBAL+UVのカスタム値を作成し、それをリモコンの番号付きキー(0～15)に割り当てることができます。以下の手順に従って設定してください。

システムメニューで「MODE」ボタンを押して「Personality」に移動し、「SETUP」ボタンを押します。「UP」および「DOWN」ボタンで「IR Button Colors」までスクロールし、再度「SETUP」ボタンを押します。

「UP」および「DOWN」ボタンで使用したいリモコンボタンの番号を選択します。選択肢は「Button 0」から「Button 15」まであります。表示画面に表示されたボタンを「SETUP」ボタンで確定します。

選択したボタンに対して、以下のカラーコンポーネント(Red、Green、Blue、Amber、Lime、UV)を「UP」および「DOWN」ボタンでスクロールして選択し、「SETUP」ボタンで確定します。その後、「UP」および「DOWN」ボタンで各カラーコンポーネントの強度を調整します。選択可能な値は000～255です。Red、Green、Blue、Amber、Lime、UVの各強度を設定し、希望するカスタムカラーを作成してください。

注意：一度カスタムRGBAL+UV値をリモコンボタンに割り当てると、そのボタンのデフォルトカラーは上書きされます。これにより、照明器具の出力カラーがリモコンボタンに表示されている色と一致なくなる場合があります。元のRGBAL+UV値に戻すには、「Personality > Service > Factory Restore」に進み、工場出荷時設定にリセットする必要があります。

補足：複数のユニットがプライマリ／セカンダリ構成でリンクされている場合、カスタムRGBAL+UV値はプライマリユニットのみに設定すれば十分です。設定されたカスタムカラーは、システム内のセカンダリユニットにも自動的に反映されます。

メンテナンスガイドライン



メンテナンスを行う前に、必ず電源を切ってください。

クリーニング

適切な動作、最適な光出力、そして製品寿命を延ばすために、定期的な清掃推奨します。清掃の頻度は、使用環境によって異なります。湿気の多い場所、煙のある場所、または特に汚れやすい環境では、光学部品に汚れが蓄積しやすくなります。

外部レンズ表面は、柔らかい布で定期的に拭き取り、汚れや異物の蓄積を防いでください。

アルコール、溶剤、アンモニア系クリーナーは絶対に使用しないでください。

メンテナンス (MAINTENANCE)

適切な動作と長寿命を保つために、定期的な点検を推奨します。この機器には、ユーザーが修理可能な部品は含まれていません。その他のサービスが必要な場合は、販売店にご相談ください。

定期点検時には、以下の点にご注意ください：

- A. 3か月ごとに、技師による詳細な点検を行い、回路接点の状態を確認して過熱を防止してください。
- B. すべてのネジや固定具が常にしっかり締まっていることを確認してください。緩んだネジは運転中に脱落し、大きな部品が落下して損傷や怪我の原因になる可能性があります。
- C. 筐体、カラーレンズ、リギング金具、吊り下げポイント(天井、サスペンション、トラス)に変形がないかを確認してください。筐体の変形は内部への粉塵侵入を招く恐れがあります。リギングの損傷や不安定な取り付けは、機器の落下による重大な事故につながる可能性があります。
- D. 電源ケーブルに損傷、劣化、異物の付着がないかを確認してください。電源ケーブルのアースピン(接地端子)は絶対に取り外さないでください。

仕様

光源

- 300W、3000K クールホワイト C.O.B. LED (Chip On Board)
- 定格寿命: 約50,000時間

光学性能(Photometrics)

- 8878 Lux (ズームイン 9° / 距離5m)
- 1208 Lux (ズームアウト 40° / 距離5m)
- 演色評価数 (CRI) : 97
- マニュアルズーム角度: 9°、15°、20°、25°、30°、35°、40°
- ズーム比: 4.4:1

接続

- DMX: 5ピン DMX 入出力
- ロック式 IP20 電源入出力コネクター

制御(Control)

- DMX-512 対応
- DMX制御モード: 1ch、4ch、5ch
- RDM/RDM Net 対応
- プライマリ/セカンダリ、スタンドアロンモード
- 本体操作によるマニュアル制御モード

電気仕様

- 最大消費電力 (フル点灯時): 320W
- 消費電流: 2.7A
- 対応電圧: AC 100-240V、50/60Hz
- ヒューズ保護: 8A/250V

使用環境温度

- 使用時温度範囲: -20° C ~ 40° C
- 保管時温度範囲: -30° C ~ 45° C

寸法・重量

- サイズ (長 × 幅 × 高): 525mm × 328mm × 271mm
- 重量: 6kg

保護等級・認証

- IP20
- CE、FCC、ETL 認証取得済み

寸法図

